

出前講座報告書

開催日	2022年 6月 23日 (木)
学校・学部・学科名	函館工業高等専門学校 社会基盤工学科
担当教員名	平沢 秀之 教授
受講生(学年、人数)	4年生 31名
講師(所属会社・氏名)	高田機工株式会社 技術本部設計部 山下勝美

(開催状況)



写真1:講義状況



写真2:講義状況

コロナ禍の影響で約3年ぶりに対面での開催になった本講座、社会基盤工学科の4年生31人が参加してくれました。平沢先生の挨拶と概要説明の後、山下講師から鋼橋へのアプローチ資料を用いて、第1章「橋」～第5章CIM・DXの活用まで、図・写真・動画を使用した内容で説明しました。

現在学校の橋梁工学で学んだ内容と、本講座内容を比較しながら生徒の皆様は興味をもって授業を聞いて頂いたと思っております。

質問した生徒にはパズルを贈呈するとの先生の一言に生徒の皆さんが一生懸命考え、質問していたのが印象的でした。

本講座の目的である、本協会の活動を知り、また鋼橋に対して興味を抱いて頂くという目標は、アンケート結果から達成出来たと思えます。

橋建協を通して鋼橋に興味を持って頂き、将来この講習が何かの形でお役に立てればと願っております。

最後に、今年も貴重な講義の1コマを本協会のために提供して頂き、また事前準備等でご尽力頂いた平沢教授に深く感謝申し上げます。

☆ 出前講座開催にあたり、開催校の関係者の皆さまに感謝申し上げます ☆